

延岡地区その他水系流域治水プロジェクト【位置図】

～災害から貴重な生命、財産を守り、地域住民が安心して暮らせる防災・減災対策の推進～

○令和元年東日本台風では、戦後最大を超える洪水により甚大な被害が発生したことを踏まえ、古江川水系など6水系においても、事前防災対策を進める必要があることから、以下の取り組みを実施していくことで、あらゆる関係者の協働により流域における浸水被害の軽減を図る。

位置図



■ 氾濫をできるだけ防ぐ・減らすための対策

【洪水氾濫対策】

・河道掘削 等

【高潮・地震・津波対策】

・堤防高上げ・液状化対策・樋門の自動閉鎖化 等

【流域の雨水貯留機能の向上】

・森林整備・治山対策

・水源林造成事業による森林整備、保全対策

・ほ場整備

・多面的機能支払い制度を活用した支援

■ 被害対象を減少させるための対策

【まちづくりでの活用を視野にした土地の水災害情報の充実】

・土砂災害警戒区域等の指定による土砂災害リスク情報の充実化

【対象水系】

- | | |
|--------|---------|
| ①古江川水系 | ④阿蘇川水系 |
| ②市振川水系 | ⑤熊野江川水系 |
| ③中港川水系 | ⑥須美江川水系 |

■ 被害の軽減、早期復旧・復興のための対策

【リスク情報の提供・充実】

- ・水害リスク情報空白域の解消 等
- ・洪水浸水想定区域図のデータ提供 等
- ・洪水、土砂災害ハザードマップの作成、周知 等
- ・農業用ため池マップの周知 等
- ・情報伝達体制の強化（防災アプリ・防災ラジオの導入） 等
- ・危機管理型水位計・簡易型監視カメラの増設 等
- ・水位情報等の提供 等

【防災・避難体制の強化】

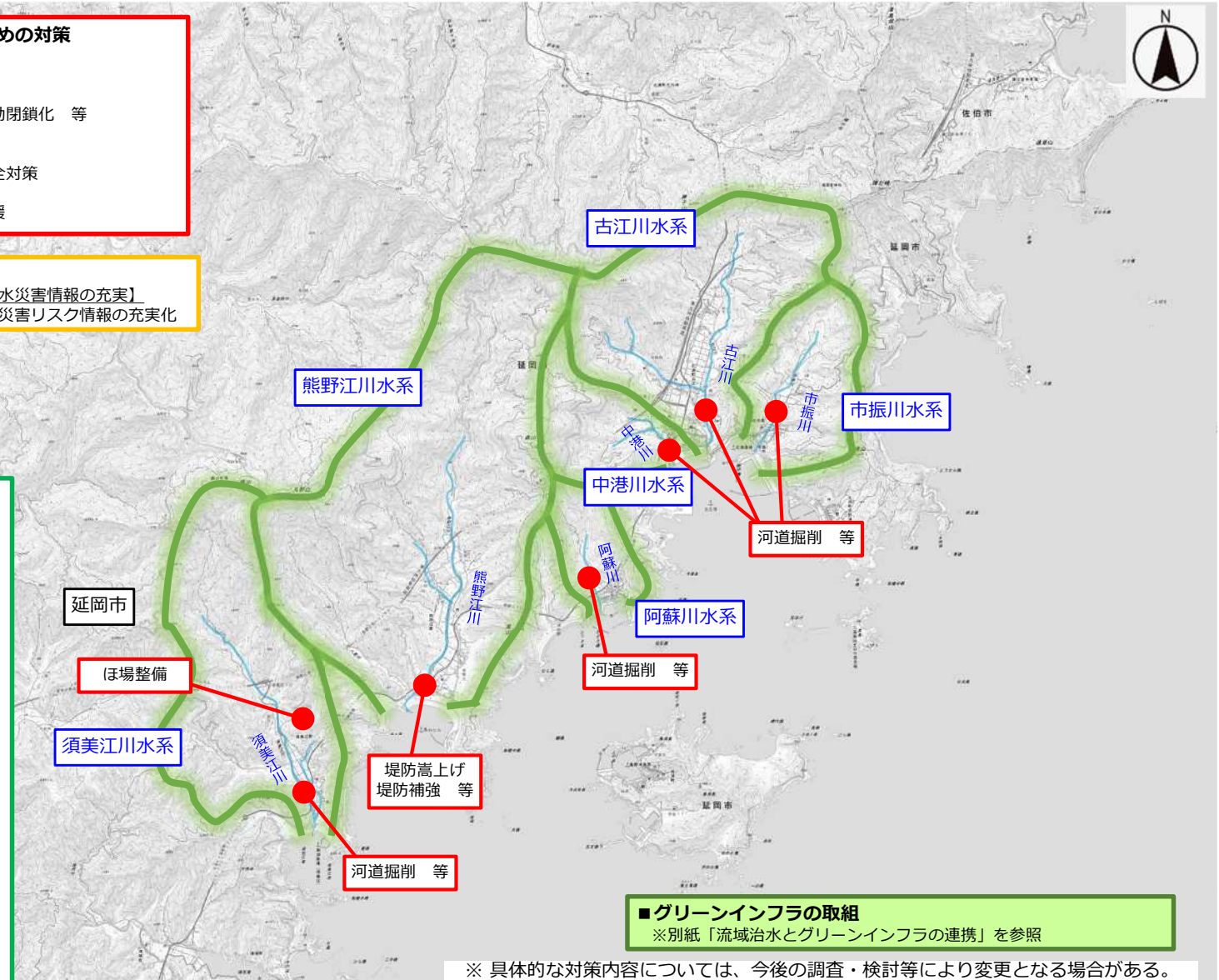
- ・地区防災計画の作成支援 等
- ・マイハザードマップの作成支援 等
- ・要配慮者への避難支援 等
- ・避難所等の確保及び環境改善 等
- ・タイムラインの検証、ホットラインによる緊急連絡体制の確認 等
- ・重要水防箇所の見直し、水防資機材の確認 等
- ・防災情報の共有

【防災学習・啓発の推進】

- ・わが家の防災ハンドブックを活用した防災講話や防災訓練 等
- ・防災士の養成及び出前講座の実施 等
- ・防災の日、防災週間における防災啓発 等

【早期復旧・復興への備え】

- ・既存の樋門・樋管・排水施設の確実かつ効率的な運用を行うための検証・体制の確認 等
- ・流入物撤去の際の費用補助 等



■ グリーンインフラの取組

※別紙「流域治水とグリーンインフラの連携」を参照

※ 具体的な対策内容については、今後の調査・検討等により変更となる場合がある。

【この地図を複製する場合には、国土地理院の長の承認を得なければならない。 測量法に基づく国土地理院長承認（複製）R3JHf524】

延岡地区その他水系流域治水プロジェクト【ロードマップ】

～災害から貴重な生命、財産を守り、地域住民が安心して暮らせる防災・減災対策の推進～

- 古江川など6河川では県・延岡市等の流域のあらゆる関係者が一体となって、以下の手順で「流域治水」を推進する。

【短期】・・・河道掘削を進めるほか、高潮・津波対策として樋門の自動閉鎖化を実施するとともに、水害リスク情報空白地帯の解消、危機管理型水位計・簡易型監視カメラの増設を行うほか、簡易なほ場整備を実施し流域内の被害軽減を目指す。

■ 河川対策（約 1 億円）

【中長期】・・・高潮、地震・津波対策として、堤防嵩上げ・液状化対策、流域の雨水貯留機能の向上として、森林整備・治山対策などハード整備と併せ、農業用ため池マップの周知や洪水浸水想定区域図のデータ提供や情報伝達体制の強化などソフト対策を実施する。

区分	対策内容	実施主体	工程		
			短期	中期	中長期
氾濫をできるだけ防ぐ・減らすための対策	洪水氾濫対策	宮崎県	河道掘削 等		
	高潮、地震・津波対策	宮崎県		堤防嵩上げ・液状化対策・樋門の自動閉鎖化 等	
	流域の雨水貯留機能の向上	宮崎県		森林整備・治山対策	
		森林整備センター		水源林造成事業による森林整備、保全対策	
		宮崎県	ほ場整備		
		宮崎県、地元活動組織		多面的機能支払い制度を活用した支援	
被害対象を減少させるための対策	まちづくりでの活用を視野にした土地の水災害情報の充実	宮崎県	土砂災害警戒区域等の指定による土砂災害リスク情報の充実化		
被害の軽減、早期復旧・復興のための対策	リスク情報の提供・充実	宮崎県	水害リスク情報空白域の解消 等		
		宮崎県		洪水浸水想定区域図のデータ提供 等	
		延岡市		洪水、土砂災害ハザードマップの作成、周知 等	
		宮崎県		農業用ため池マップの周知 等	
		延岡市		情報伝達体制の強化（防災アプリ・防災ラジオの導入）等	
		宮崎県	危機管理型水位計・簡易型監視カメラの増設 等		
		宮崎県		水位情報等の提供 等	
	防災・避難体制の強化	延岡市		地区防災計画の作成支援 等	
		延岡市		マイハザードマップの作成支援 等	
		延岡市		要配慮者への避難支援 等	
		延岡市		避難所等の確保及び環境改善 等	
		宮崎県、延岡市		タイムラインの検証・ホットラインによる緊急連絡体制の確認 等	
		宮崎県、延岡市		重要水防箇所の見直し・水防資機材の確認 等	
		宮崎県		防災情報の共有	
	防災学習・啓発の推進	延岡市		わが家の防災ハンドブックを活用した防災講話や防災訓練 等	
		宮崎県		防災士の養成及び出前講座の実施 等	
		宮崎県		防災の日、防災週間における防災啓発 等	
	早期復旧・復興への備え	宮崎県、延岡市		既存の樋門・樋管・排水施設の確実かつ効率的な運用を行うための検証・体制の確認 等	
		延岡市		流入物撤去の際の費用補助	
グリーンインフラの取組	治水対策における多自然川づくり	宮崎県	生物の多様な生態、生育、繁殖環境の保全・創出（瀬、淵、河畔、ワンド等の保全）		
			河川景観の保全・創出		
	自然環境の保全・復元などの自然再生	宮崎県、延岡市、森林整備センター	湿地等の貴重な自然環境の保全		
			生物の多様な生態、生育、繁殖環境の保全・創出		
	魅力ある水辺空間・賑わい空間創出	宮崎県	川と自然とふれあえる親しみやすい河川空間の維持		
	自然環境が有する多様な機能活用の取組	宮崎県、延岡市	水辺空間のレジャー等の利用		
			小中学生や任意団体等による環境学習		

※ 具体的な対策内容については、今後の調査・検討等により変更となる場合がある。

延岡地区その他水系流域治水プロジェクト【取組状況】令和6年度 ～災害から貴重な生命、財産を守り、地域住民が安心して暮らせる防災・減災対策の推進～

1. 氾濫をできるだけ防ぐ・減らすための対策

■【実施数／対象項目数】：6／6 ■取組率：100%

- ・森林の多面的機能の向上及び豪雨時の土砂流出防止に向けて、溪間工・山腹工の計画的な実施



2. 被害対象を減少させるための対策

■【実施数／対象項目数】：1／1 ■取組率：100%

- ・土砂災害警戒区域等における土砂災害防止対策の推進に関する法律（土砂災害防止法）に基づき、2巡目の基礎調査を実施中
- ・指定箇所は県HPで公表し、ハザードマップへの反映を依頼



県HPで土砂災害警戒区域等マップを公表
HP：www.sabomap/miyazaki

3. 被害の軽減、早期復旧・復興のための対策

■【実施数／対象項目数】：22／22 ■取組率：100%

- ・宮崎県防災情報共有システムにより防災情報の共有



4. グリーンインフラの取組

■【実施数／対象項目数】：10／13 ■取組率：77%

- ・令和6年6月28日に佐伯市宇目緑豊小と延岡市北川小学校の生徒が交流会が両市であった。
- ・これは、北川ダム湖環境整備推進協議会が北川水系でつながる子どもたちに自然環境の大切さを学び交流を深めたもらうために夏と秋に開いている。



令和6年7月2日
大分合同新聞（朝刊）より